



令和4年12月 市議会定例会

議会の個人情報保護に関する条例を可決

議会事務の適正な運営と個人の権利利益を保護

平塚市議会は、令和4年11月28日から12月21日まで、24日間の会期で12月定例会を開催しました。今定例会では、市長提出議案として、条例の一部改正や令和4年度補正予算、人事案件など28案件が提出されました。審議の結果、全ての議案を原案どおり可決、承認、同意しました。

また、議員から、市議会の個人情報の保護に関する会議案が提出され、審議の結果、原案どおり可決しました。

なお、9月定例会で提出され継続審査となっていた、令和3年度決算の認定などに関する議案は、決算特別委員会での審査結果を受け、認定、可決しました。

※議案と審議の結果は8面に掲載しています。



「2023年の始まり」

― 新年を迎えた平塚海岸 ―

今定例会では、エネルギー価格の高騰に伴う各施設における光熱水費などの増額のほか、出産・子育て応援金の交付及び伴走型相談支援を実施するための経費などを中心に、5億3965万円の増額となる一般会計補正予算が提案されました。

主な内容として、出産・子育て応援金を「ひらつか☆スターライトマネー」で交付するための経費や、民間保育所の増改築にかかる助成経費の措置、次期健康増進計画・食育推進計画の策定に伴う市民アンケート実施のための経費が計上されました。

このほか債務負担行為では「平塚市聖苑」及び「湘南ひらつかビーチセンター」の指定管理料についての質疑や「可燃ごみ及び資源再生物(ペットボトル・容器包装プラスチック)収集運搬業務委託料」については、令和5年度から収集運搬業務の一部を委託するに当たり、今年度中に事業者を選定する経費として、期間は6年間、限度額5億3621万円が計上されました。

また、早急な対応が必要として10月に専決処分された住民税非課税世帯などへの緊急支援給付やオミクロン株対応ワクチン接種、物価高騰対策に係る一般会計補正予算について承認が求められ、採決の結果、全員異議なく承認しました。

用短時間勤務制に関する必要な規定などを整備する条例が提案されました。

常任委員会では、管理監督職務上限年齢及び定年前再任用短時間勤務制導入後の身分や待遇など、今までの再任用制度との違いや、俸給・奉職などが下がる役職定年の取り決め、役職定年者が多くなった場合にこれまでの経験を生かした適正配置などについても質疑がありました。

採決の結果、全員異議なく可決しました。

◆町の区域の新設

大神、吉野地区に住居表示を実施することに伴い、新たに町の区域及び町名を定める議案が提案され、採決の結果、全員異議なく可決しました。

◆指定管理者の指定

指定管理者の指定に関する2件の議案が提出され、採決の結果、全員異議なく可決しました。

令和5年4月1日から、平塚市聖苑及び湘南ひらつかビーチセンターは5年間、指定管理者が管理・運営を行います。

◆議会の個人情報の保護に関する条例を可決

議員から、平塚市議会の個人情報の保護に関する条例の会議案が提出され、審議の結果、全員異議なく可決しました。

◆職員の定年等に関する条例の一部改正

地方公務員法の一部改正に伴い規定を整備するとともに、職員の定年引き上げに当たり、管理監督職務上限年齢及び定年前再任用

◆人事案件に同意

監査委員、公平委員会委員の選任に関する議案が提出され、全員異議なく同意しました。

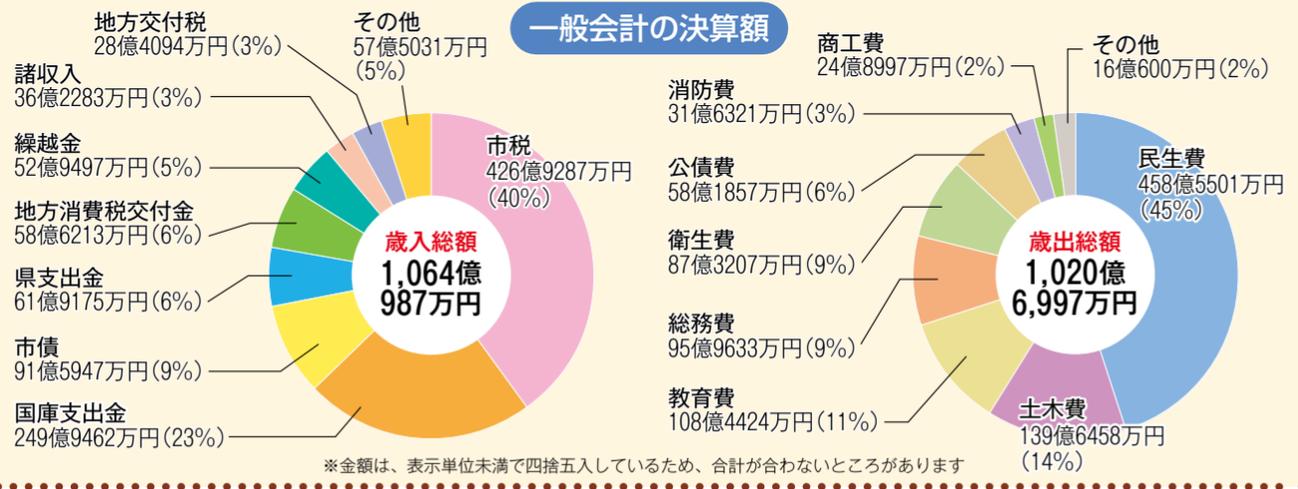
○(監査委員)
○縄嶋孝子氏(松風町)
○(公平委員会委員)
○陸田光広氏(中原二丁目)

主な内容

総括質問	2~7面
清風クラブ	2・3
片倉章博 野崎審也 坂間正昭	
しらさぎ・無所属クラブ	4
渡部 亮 江口友子 府川 勝	
湘南フォーラム	5
府川正明 小泉春雄 出村 光	
公明ひらつか	6
石田美雪 上野仁志	
日本共産党平塚市議会議員団	7
石田雄二	
常任委員会の審査概要	6・7面
審議の結果	8面

令和3年度 決算を認定

9月定例会に提出された令和3年度の決算の認定に関する議案について、付託した決算特別委員会の審査結果を受け、12月定例会初日に各会計決算を認定しました。



総括質問

本市議会では議案への質疑と、市政などを問う一般質問を合わせて行い、それを「総括質問」としています。今定例会では、12人の議員が総括質問を行いました。質問者の文責により質問と答弁の要旨を紹介いたします。

★詳しい質問内容は、会議録をご覧ください。

清風クラブ



『夢ある未来』平塚を創る

片倉 章博 議員

問 本市の北の核であるツインシティ大神地区での、令和元年度から4年度までの固定資産税、都市計画税の推移を伺う。

市長 元年度は大きな変化はなかったが、2年度から新たに立地した事業者に順次課税を開始し、2年度は約7千万円、3年度は約1億5千万円、4年度は1億3千万円を課税している。元年度と比べて4年度は約3億5千万円の増額となっている。

■南の核(中心街)

問 令和4年3月にひらしん平塚文化芸術ホールが開館し、同年7月には北口エスカレーターの利用開始と中心街地周辺の整備が完了した。ひらつか市民活動センターまつりや大門市が3年ぶりに開催され、多くの市民が参加し、中心街の活性化の必要性を改めて感じたところだが、平塚駅周辺地区アクションプランの進捗状況と、新たな施設、施策などの検討は行っているのか伺う。

市長 現在までの経済効果は、国道129号西側の物流施設開業などで約350億円と試算している。まちはらき後の経済効果は、大型商業施設や複数の物流施設の開業により、5年度は約250億円、6年度は約930億円と試算している。換地処分後の10年間で建設効果や操業効果により累計で6100億円に到達

市長 アクシオンプランについては、現在他市の事例などの調査を進めており、今後は地権者などへのヒアリングを実施し、さまざまなニーズに対応した支援策を将来構想と合わせて6年度に策定予定である。まずは再開発などを見据えた敷地共同化を進めるため、初期に必要な支援策を検討しており、アクシヨ

ンプランの策定を待たずに早期の運用を目指す。

問 平塚市優良建築物等整備事業に於いてだが、平成17年以降、中心商店街で優良建築物は建設されていない。中心商店街で整備ができるよう、区域を広げることが必要と考えるが見解を伺う。

都市整備部長 区域の変更を2度ほどしており、現在の区域が適切かどうかを含めて、将来構想の中で検討していき、また、いろいろな事業者からヒアリングを行っていくので、その中で検討していきたいと考えている。

問 工業などは誘導のために固定資産税の減免がある。中心街は店舗誘致の補助金はあるが、固定資産税の優遇措置も必要だと思ふ。見解を伺う。

総務部長 他自治体では、中心市街地の活性化のために商業施設に対して減免のような形を行っていることは承知しているが、税の優遇措置を行った場合は実際に誘致ができたかどうか、実績が求められると考える。制度については関係部

署とともに、今後考えていきたい。

農業・工業・商業に對する支援の成果

問 市長は就任以来さまざまな事業に対して施策を打ち出し、いろいろな効果が出てきている。令和5年度もスマート農業に対する推進をしていきたいという要望も上がってきている。5



何が起きるかかわらないまさかの時代、どうする

野崎 審也 議員

マイナンバーカード推進

問 本市のマイナンバーカードの申請と交付状況について伺う。

副市長 令和4年11月末現在の本市の申請件数は17万6974件で申請率は約69%。交付枚数は14万4543枚で交付率は56・5%である。

問 カードの活用策を伺う。

副市長 コンビニエンスストアなどで住民票などの諸証明を受け取れるコンビニ交付や、この仕組みを活用し、諸証明窓口受付システムを運用するなど有効活用

ることを望むが見解を伺う。

健康増進について

問 本市にゆかりのある地域などを歩いて巡ることや、新たなまちの価値や愛着が生まれると思うが見解を伺う。

社会教育部長 年数回、ひらつか文化財ガイドボランティア協会が本市の文化資源を巡る講座を行っている。引き続き地域の魅力発信などをしていく。

問 家康が愛飲した酢の再現や家康弁当の商品開発など、健康と食文化の活性化への支援を伺う。

産業振興部長 平塚市観光協会が主体となり、観光庁の補助金を活用し、事業を行っている。市は本事業の情報発信などさまざまな支援を行っている。

子育てするなら平塚で

問 海岸エリアのマンション建設に伴い、保育や教育に与える影響を伺う。

企画政策部長 当該地区の保育所などの入所申し込み状況などを踏まえ、黒部丘に建設中のマンション内に小規模保育事業所を整備し、令和5年4月に開所予定である。小中学校については現状で対応できると考えている。

問 ひらしん平塚文化芸術ホールでの車いす対応について伺う。

声や点字の議会だより

目の不自由な方に市議会の活動をお伝えするため、議会だよりの内容を朗読した「声の議会だより」を発行しています。また、点字版も発行しています。ご希望の方は議会局までご連絡ください。



問い合わせ
議会局 ☎21-8791

議会図書室のご案内

議会には、議員の調査研究のため、図書室の設置が法律により義務付けられています。本市議会では、開かれた議会とするため、市役所本館8階の議場前の開放したスペースに議会図書室を設け、市民・議会・行政が共同で利用できる環境をつくりました。



インクルーシブ保育

問 保育士の処遇改善や離職率低下の観点から障がい児加算の補助制度拡充が必要と考えるが見解を伺う。

健康・子ども部長 関係機関の支援やサポート体制を併せて整えることも支援の1つの形となるので、複合的に進めながら、受け入れ態勢を整えていきたい。

心のバリアフリー

問 ひらしん平塚文化芸術ホールでの車いす対応について伺う。

災害に対する意識啓発

問 津波から逃れるために重要なことはなにか。

防災・危機管理監 日ごろから自宅周辺の津波浸水想定区域や避難経路などを津波ハザードマップで確認し、早期に津波避難ビルなど高い建物に避難することが重要である。

市民部長 指定管理者が定期的に研修を実施し、必要な場合には補助するなど丁寧かつ適切な対応に努めている。



持続可能なまちづくり

坂間 正昭 議員

持続可能な住みやすい地域づくり

問 土沢地区は市街化調整区域のため、市街化を抑制する地域である。現状、少子高齢化が進み、地域力が低下し、持続可能な住みやすい地域とは言えない。持続可能な地域生活圏の形成を図る考え方を伺う。

まちづくり政策部長 平塚市都市マスタープラン(第2次)では、地域コミュニティを維持できるように地区計画の策定など、市街化調整区域の範囲内で都市的土地利用によって、地域の実情に応じたまちづくりに努めるとしている。現在策定中の立地適正化計画では、居住状況や公共交通などを考慮した各地域での拠点の設定を検討している。

問 神奈川大学の移転問題も含め、土屋地域の特性を生かしたまちづくりに取り組むを伺う。

まちづくり政策部長 土屋地区全体のまちづくりを検討するに当たり、大学の跡地が明確でない中では別に考える必要があると捉えている。これまで自治会役員たちと地区まちづくり協議会の設立に向けて意見交換を行なってきており、引き続き、地域と連携して土屋地区の地域特性を生かしたまちづくりに取り組んでいきたい。

問 クラインガルテンの実現に当たっての課題を伺う。

まちづくり政策部長 クラインガルテンは滞在型市民農園の位置付けであり、調整区域に開設する場合は市街化区域より多くの手続きが必要だが、規制などについては大きな課題はなく、法に基づき所定の手続きで開設は可能である。

神奈川大学移転

問 大学が開催した住民説明会では売却を決定したと説明があったが、跡地利用に関する市への相談状況を伺う。

まちづくり政策部長 大学が売却を決定したと説明があったが、跡地利用に関する市への相談状況を伺う。

1面掲載写真を募集しています

市内に在住又は在勤・在学の方を対象に、議会だより1面に掲載する写真を募集しています。

季節を感じられる写真などをテーマとした平塚市の魅力を収めた一枚をご応募ください。

詳しい応募方法などは、市議会ホームページをご覧ください。

(議会局 ☎21-8791)



企画政策部長

令和4年8月に行われた理事長と市長の面談以降、跡地利用に関する具体的な決定事項は示されていない。引き続き情報提供を求めていく。

問 要望書提出を含めた今後の働きかけを伺う。

市長 地域の不安や心配を踏まえ情報提供を行うことや住民の生活環境の確保も含めた利活用について、改めて早急に要望書を提出するように進めていきたい。

消防力の強化

問 特定の任務や役割を担う機能別消防団員を創設する見解を伺う。

消防長 機能別消防団員と正規消防団員との連携、資機材の整備や報酬など、多角的な角度から課題を抽出し、検証していく。

問 消防団活動に伴う報告は月ごとに直接本部へ報告が必要で負担が大きい。職員や分団の事務の省力化、効率化やデジタル化導入の考えを伺う。

消防長

常備消防では、平塚市デジタル化基本方針に沿い、行政内部のデジタル化を推進している。デジタル化を推進することで消防団員の負担軽減が可能か、先進事例を踏まえ検証していく。

認定こども園の開設

問 平塚市(仮称)土沢地区認定こども園の設置運営法人の候補者の応募がなかったのは、少子化により安定した運営が難しいことも理由ではないか。今後について伺う。

健康・こども部長 庁内意見を整理し、方向性が出た後、関係者に説明し、意見を求めていく。

農福連携事業の推進

問 農福連携を進めるためには環境整備が必要である。支援について伺う。

産業振興部長 各自治体と情報共有しながら、新たな支援制度の創出を検討していきたい。

清風クラブ 所属議員



数田 俊樹 議員



佐藤 貴子 議員



諸伏 清児 議員



須藤 量久 議員



黒部 栄三 議員

決算特別委員会の審査概要

9月定例会で継続審査となっていた、令和3年度決算の認定に関する議案について、9月27日から29日にかけて開催した決算特別委員会で審査し、付託した4案件は全て認定すべきもの、可決すべきものと決定しました。主な質疑を紹介します。

一般会計・特別会計決算

○総務費 地域情報化推進事業

問 当初予算は約1100万円だったが、決算額が約2300万円と倍になっている理由を伺う。

答 主なものとしては、令和3年9月に補正予算で、高齢者向けスマートフォンセミナー事業の委託料の増額で約500万円、電子申請システムの入力画面の作成委託料600万円、合わせて1182万2千円の補正予算を計上した結果、増額になった。

○総務費 防犯設備整備事業

問 自治会などに対して防犯カメラの設置補助10台分とあるが、どのような方法で、どの自治会に補助を出したのか。防犯カメラの設置場所も伺う。

答 方法だが、前年度末に各自治会などに、来年度も引き続きこういう形で実施すると自治会の全体会議などで伝えている。設置場所だが、令和3年度は、土屋、纏、岡崎、大神、日向岡、千須谷で、

台数は土屋が3台、纏が2台、岡崎が1台、大神が2台、日向岡二丁目が1台、千須谷が1台となっている。

○民生費 民間保育所施設整備支援事業

問 約5600万円の決算額となっているが、当初予算では、約3億1千万円となっている。これほどまでに執行額が少なかった理由を伺う。

答 あさひ保育園の移転・新築工事について、当初執行率70%を予定していたが、工事の入札不調や物価高騰により工事がスムーズにいかず、令和3年度の進捗率が5%となっているため、その分が減額となっている。

○衛生費 環境対策推進事業

問 鳥獣の保護及び管理並びに適正化に関するものがあるが、年間どのくらいの成果を上げているのか伺う。

答 小型の鳥獣の捕獲数になるが、令和3年度は合計135件で、

内訳はアライグマ68頭、ハクビシン25頭、タヌキ35頭、アナグマ7頭である。

○商工費 起業家支援事業

問 令和3年度の創業者の件数と業種について伺う。

答 本市の創業支援に基づく創業の件数は56件となっている。業種として多いものは生活関連のサービス業や建設業、製造業、卸売業、小売業、飲食のサービス業などとなっている。

○消防費 常備消防事業

問 災害用ドローンを活用するに当たって、専門的なメンテナンスの必要が出てくると思うが、メンテナンスや管理というのは、導入に当たりどのように検討してきたのか伺う。

答 令和4年度からの運用に向けて点検簿を作成し、定期点検と運用した前後の機体の点検、また、メンテナンスについて定めることとしている。

○教育費 介助員派遣事業

問 昨年6月に医療的ケア児支援法が施行され、本市でもこれまで医療的ケアを必要とする児童に支援を行ってきたと思うが、法の施行によってどのように変わったのか内容を伺う。

答 法が施行され、学校における医療的ケアの実施も自治体の責務となり、医療的ケア対象児の学校での医療的ケアは原則として保護者負担はなく、学校看護師が行えるよう配置している。また、校外学習などにも同行できるよう、派遣条件などを整えた。

病院事業決算

問 働き方改革の推進について、まだ十分ではない適正配置と人材確保についての取り組みをどのように検証してきたのか伺う。

答 医療従事者の確保により各診療科が強化され、全病棟が稼働可能になるなど医療の質と危機対応、継続性が確実に向上していくと考えている。令和3年度は採用活動などの強化により、さまざまな職種で増員が達成できたと考えており、体制強化につながったと考えている。

下水道事業決算

問 経常収支比率が令和2年度に比べて1.7ポイント改善した要因を伺う。

答 経常収支比率の改善の主な要因は、一般会計からの負担金や公共下水道使用料などの収入が増加したこと、支払利息などの費用が減少したことである。

湘南フォーラム



生活環境の安心・安全を

府川 正明 議員

市長に問う令和5年度予算編成から

問 新型コロナウイルスの影響で引き続き大幅な増収が見込めないが、財源を確保するための取り組みについて伺う。

市長 新型コロナウイルスの影響もあり、2年連続で市税が減少し、厳しい財政運営が続いている。今後ツインシティ大神地区のまちびらきや、市内大手企業の本社機能移転が予定されている。人や企業を呼び込み、選ばれる施策を展開することで税財源を作り出し、自主財源の拡大につなげていきたいと考えている。

環境部長 可燃ごみの戸別収集拡大のための車両作業員、ごみの量などのモニタリングを行い、確実に収集できる体制を確立して段階的に拡大していく。

問 戸別収集が始まって約2か月が経過したが、問題や課題はあったのか。

環境部長 開始当初はごみの排出場所が建物や塀の影などの分りにくい場所にあつたが、収集の習熟度が増し、現在は効率よく収集している。

ヤングケアラー

問 子ども食堂の開設地域を伺う。

健康・子ども部長 子育て世帯や高齢者世帯などの多様な世代がいきいきと暮らし続けられるまちの形成を目指す「平塚高村団地及びその周辺地域における地域医療福祉拠点整備モデル地区構想」を推進するため、同地区での開設を予定している。

問 要保護児童対策地域協議会の設置について伺う。

空き家対策

問 周辺的生活環境に影響を及ぼす管理不全状態の空き家の増加について見解を伺う。

まちづくり政策部長 人口減少や高齢化の進展によるひとり暮らし世帯の増加や住宅数が世帯数を上回る状況などから、管理不全の空き家がさらに増加する恐れがあることから、空き家などを取り巻く現状や課題を把握し、適切な対策を進めていくことが重要と考えている。

問 これまでに解消された空き家の戸数と、現在の空き家の戸数を伺う。

まちづくり政策部長 これまでに解消された空き家は累計で398戸、現在の空

問 これまでに解消された空き家の戸数と、現在の空き家の戸数を伺う。

まちづくり政策部長 これまでに解消された空き家は累計で398戸、現在の空

問 施設の再整備と民営化に向けた卸売業者との調整の進捗について伺う。

産業振興部長 民設民営による施設の再整備と市場の運営を卸売業者が担う方向で協議が整っている。市は具体的な支援策などの調整を図り、卸売業者は事業構

想の策定や経営改善を進めている。現在、平塚市漁業協同組合が加わり、今後の取り組みや具体的な整備方針などの検討が始まった。市は今後も適切な助言などを行い、民営化への移行を着実に進めていく。

問 バスの発着施設と、新たなバス路線の開始時期を伺う。

都市整備部長 場所は大型商業施設の東側に位置し、規模4600平方メートルのトランジットセンターとして計画している。バス路線の開始時期は、5年春の大型商業施設開業に合わせて予定している。

問 高校生までの医療費無償化の考えを伺う。

副市長 本市のこれまでの子育て支援の理念や取り組みを踏まえ、いづれ必要な政策課題と認識しているが実現に向けた施策の優先度や必要な経費などさまざまな視点から検討が必要と考えている。

問 実施した場合の対象者数と費用を伺う。

副市長 人数は正確な数を把握できない。費用については、本市の16歳から18歳までの人口を基準に、医療費助成事業などのデータを基に機械的に算出すると、1億円を相当超える規模の予算が必要と考えている。

問 今後のまちづくりの進め、6年度から住宅建設が進み、まちの完成に近づく見通しである。

問 バスの発着施設と、新たなバス路線の開始時期を伺う。

都市整備部長 場所は大型商業施設の東側に位置し、規模4600平方メートルのトランジットセンターとして計画している。バス路線の開始時期は、5年春の大型商業施設開業に合わせて予定している。

問 高校生までの医療費無償化の考えを伺う。

副市長 本市のこれまでの子育て支援の理念や取り組みを踏まえ、いづれ必要な政策課題と認識しているが実現に向けた施策の優先度や必要な経費などさまざまな視点から検討が必要と考えている。

問 実施した場合の対象者数と費用を伺う。

副市長 人数は正確な数を把握できない。費用については、本市の16歳から18歳までの人口を基準に、医療費助成事業などのデータを基に機械的に算出すると、1億円を相当超える規模の予算が必要と考えている。

問 重大な課題と捉えるが、改善策を伺う。

健康・子ども部長 5年4月に向けて、小規模保育事業所の整備や既存保育所の改築により定員増を図るほか、5年度は年度途中に保育所を開設し、4月以外の入所ニーズにも対応していく。

問 トイレの洋式化改修の進捗状況を伺う。

教育総務部長 崇善小学校南棟校舎ほか4小中学校で実施し、計画通り進んでいる。

問 業務量が膨大な教職員の働き方改革は喫緊の課題だが現状を伺う。

教育総務部長 令和3年4月に、教職員一人一人が健康で生き生きとやりがいを持って勤務でき、教育の質を高められる環境づくりをさらに進めるため「平塚市学校業務改善方針」を策定し、その方針に沿って、教育委員会と学校が一体となって学校の業務改善に向け取り組みを進めている。

問 国や県に行った要望活動の内容と成果を伺う。

企画政策部長 道路整備や河川整備の促進などを要望した。成果としては、相模川や金目川水系で堤防整備が進められているほか、市内の多くの箇所堆積土砂の撤去が実施されている。

問 トイレの洋式化改修の進捗状況を伺う。

教育総務部長 崇善小学校南棟校舎ほか4小中学校で実施し、計画通り進んでいる。

問 業務量が膨大な教職員の働き方改革は喫緊の課題だが現状を伺う。

教育総務部長 令和3年4月に、教職員一人一人が健康で生き生きとやりがいを持って勤務でき、教育の質を高められる環境づくりをさらに進めるため「平塚市学校業務改善方針」を策定し、その方針に沿って、教育委員会と学校が一体となって学校の業務改善に向け取り組みを進めている。

き家の数は適正に管理されているものを含めて343戸である。

問 施設の再整備と民営化に向けた卸売業者との調整の進捗について伺う。

産業振興部長 民設民営による施設の再整備と市場の運営を卸売業者が担う方向で協議が整っている。市は具体的な支援策などの調整を図り、卸売業者は事業構

想の策定や経営改善を進めている。現在、平塚市漁業協同組合が加わり、今後の取り組みや具体的な整備方針などの検討が始まった。市は今後も適切な助言などを行い、民営化への移行を着実に進めていく。

問 バスの発着施設と、新たなバス路線の開始時期を伺う。

都市整備部長 場所は大型商業施設の東側に位置し、規模4600平方メートルのトランジットセンターとして計画している。バス路線の開始時期は、5年春の大型商業施設開業に合わせて予定している。

問 高校生までの医療費無償化の考えを伺う。

副市長 本市のこれまでの子育て支援の理念や取り組みを踏まえ、いづれ必要な政策課題と認識しているが実現に向けた施策の優先度や必要な経費などさまざまな視点から検討が必要と考えている。

問 実施した場合の対象者数と費用を伺う。

副市長 人数は正確な数を把握できない。費用については、本市の16歳から18歳までの人口を基準に、医療費助成事業などのデータを基に機械的に算出すると、1億円を相当超える規模の予算が必要と考えている。

問 重大な課題と捉えるが、改善策を伺う。

健康・子ども部長 5年4月に向けて、小規模保育事業所の整備や既存保育所の改築により定員増を図るほか、5年度は年度途中に保育所を開設し、4月以外の入所ニーズにも対応していく。

問 トイレの洋式化改修の進捗状況を伺う。

教育総務部長 崇善小学校南棟校舎ほか4小中学校で実施し、計画通り進んでいる。

問 業務量が膨大な教職員の働き方改革は喫緊の課題だが現状を伺う。

教育総務部長 令和3年4月に、教職員一人一人が健康で生き生きとやりがいを持って勤務でき、教育の質を高められる環境づくりをさらに進めるため「平塚市学校業務改善方針」を策定し、その方針に沿って、教育委員会と学校が一体となって学校の業務改善に向け取り組みを進めている。

問 国や県に行った要望活動の内容と成果を伺う。

企画政策部長 道路整備や河川整備の促進などを要望した。成果としては、相模川や金目川水系で堤防整備が進められているほか、市内の多くの箇所堆積土砂の撤去が実施されている。

問 トイレの洋式化改修の進捗状況を伺う。



小児医療費助成を高校生まで拡大し子育て支援の充実を

小泉 春雄 議員

落合市長3期12年

問 落合市長3期12年の成果を伺う。

企画政策部長 市長が掲げた政策を総合計画に反映し、市民の暮らしやすさの向上、人や企業に選ばれるまちづくりを推進してきた。新型コロナウイルスでは総合対策を策定し、ウィズコロナ・ポストコロナ社会での持続可能なまちづくりに取り組んできた。人口の社会増減は社会減から社会増に転じ、一定の成果があつたと考えている。

問 今後のまちづくりの進め、6年度から住宅建設が進み、まちの完成に近づく見通しである。

問 バスの発着施設と、新たなバス路線の開始時期を伺う。

都市整備部長 場所は大型商業施設の東側に位置し、規模4600平方メートルのトランジットセンターとして計画している。バス路線の開始時期は、5年春の大型商業施設開業に合わせて予定している。

問 高校生までの医療費無償化の考えを伺う。

副市長 本市のこれまでの子育て支援の理念や取り組みを踏まえ、いづれ必要な政策課題と認識しているが実現に向けた施策の優先度や必要な経費などさまざまな視点から検討が必要と考えている。

問 実施した場合の対象者数と費用を伺う。

副市長 人数は正確な数を把握できない。費用については、本市の16歳から18歳までの人口を基準に、医療費助成事業などのデータを基に機械的に算出すると、1億円を相当超える規模の予算が必要と考えている。

委員会の活動 行政視察の報告

議会では他自治体の先進事例を研究するため、行政視察を実施しています。9月定例会で承認を得た次の委員会が、閉会中に行政視察を行いました。

- 議会運営委員会 (10月25日~10月26日)
●茨城県取手市...議会改革の取り組みについて
●岩手県奥州市...議会における災害対応とICTを活用した議会活動について

- 教育民生常任委員会 (10月28日)
●神奈川県厚木市...厚木市北部学校給食センター整備運営事業について

- 環境厚生常任委員会 (11月9日~11月10日)
●三重県桑名市...桑名広域清掃事業組合資源循環センター(リサイクルの森)について
●静岡県富士市...ユニバーサル就労について

※詳しい視察内容を記載した報告書は、平塚市庁舎本館8階の議会図書室や5階の市政情報コーナーでご覧いただけます。



待機児童通年ゼロを目指し 具体的な策などを問う

出村 光 議員

問 令和4年10月時点での待機児童数と入所保留児童数を伺う。

健康・子ども部長 4年10月の待機児童数は95名、入所保留児童数は459名となっている。

問 重大な課題と捉えるが、改善策を伺う。

健康・子ども部長 5年4月に向けて、小規模保育事業所の整備や既存保育所の改築により定員増を図るほか、5年度は年度途中に保育所を開設し、4月以外の入所ニーズにも対応していく。

問 トイレの洋式化改修の進捗状況を伺う。

教育総務部長 崇善小学校南棟校舎ほか4小中学校で実施し、計画通り進んでいる。

問 業務量が膨大な教職員の働き方改革は喫緊の課題だが現状を伺う。

教育総務部長 令和3年4月に、教職員一人一人が健康で生き生きとやりがいを持って勤務でき、教育の質を高められる環境づくりをさらに進めるため「平塚市学校業務改善方針」を策定し、その方針に沿って、教育委員会と学校が一体となって学校の業務改善に向け取り組みを進めている。

問 業務量が膨大な教職員の働き方改革は喫緊の課題だが現状を伺う。

教育総務部長 令和3年4月に、教職員一人一人が健康で生き生きとやりがいを持って勤務でき、教育の質を高められる環境づくりをさらに進めるため「平塚市学校業務改善方針」を策定し、その方針に沿って、教育委員会と学校が一体となって学校の業務改善に向け取り組みを進めている。

湘南フォーラム 所属議員



久保田 聡 議員



山原 栄一 議員

公明ひらつか



地域活性化で、より住み続け
たくなるまち平塚に

石田 美雪 議員

問 国は中小企業への支援
策の強化方針を出している。
本市も継続して支援を
するべきではないか。

市長 脱炭素化を促進する
設備投資など、中小企業の
事業継続につながる支援に
ついては、引き続きしっか
り取り組んでいきたい。

問 平塚駅周辺地区将来構
想は、柔軟な発想のもとで
策定に取り組み、市民が誇
りを持てる中心市街地を目
指すべきだが見解を伺う。

市長 平塚駅周辺地区将来
構想の策定は、市民が中心
市街地に対して誇りを持
ち、民間のまちづくりへの
投資意欲を高め、官民連携
による再開発の誘導など、
持続可能な中心市街地の活
性化が実現できると考えて
いる。

子育て支援

問 出産・子育て応援ギフ
トの支給方法を伺う。

市長 スターライトマネー
または現金で支給する。ス
ターライトマネーを選択し
た人には支給金額の上乗せ
を検討する。

医療的ケア児支援

問 医療的ケア児の保護者
の離職や地域差をなくすた
め、早急に制度の拡充、見
直しが必要と考えるが、見

環境を整備し、寄り添う支
援が必要だが見解を伺う。

市長 消費生活センターの
窓口では随時高齢者に寄り
添い相談を受け付け、解決に
向けた支援に努めている。

問 本市が人身事故発生件
数県内1位になったことへ
の見解と、事故状況の分析
と対策について伺う。

交通政策担当部長 高齢者
の自転車利用中の事故が多
発している。傾向としては
交差点での出会い頭の事故
が最も多くなっており、広

超高齢化社会への対応

問 高齢者が安心してス
マートフォンを利用できる

市長 安全対策だが、現時
点ではバス通園を行っている
幼稚園、認定こども園及
び認可外保育施設で保有す
るバスは安全対策装置は取
り付けられていない。安全
管理マニュアルはバスを保
有する20園全てが整備済み
となっている。

競輪場
競輪場を運営する自治
体では、警察と協議しなが
ら交通安全キャンペーンを
行っている事例があり、競
輪選手が子供たちに自転車
の乗り方を指導するなどの
安全活動を行っている。本
市でも行うべきではない
か。

問 市民の健康づくりを推
進するため、年齢を拡充し
若年層にも健康診断を実施
してはどうかと思うが見解
を伺う。

健康・こども部長 まずは
開始したばかりの35歳健診
を検証し、その後、他市の
好事例も参考に研究を進め
ていく。

問 がん検診の受診率向上
に向けて、受診年齢の適正
化や拡充など進捗状況を伺
う。

健康・こども部長 発症年
齢が高齢化している前立腺
がんの検診については、現
在60歳までの受診を70歳ま
で拡大することを検討して
いる。

100年ライフに向けた政策ビジョン

問 本市では言語習得のた
めに18歳未満の軽度・中等
度難聴児に補聴器購入助成
を行っているが、高齢者に
も助成を行っているどうか。

福祉部長 市民ニーズの状
況や国・近隣自治体などの
動向、先進市の実績などを
しっかりと見て考えていく。

問 高齢者の新たな足とな
る交通網の充実が求められ
るが、新たなコミュニティ
交通網の整備状況を伺う。

インターネット中継

本会議は、インターネット
で生中継と録画中継を行
っています。

各議員の質問内容を詳しく
知りたい方は市議会ホーム
ページからアクセスしてく
ださい。

録画中継は発言日のおお
むね1週間後から、会議録
をホームページに掲載する
までの間、ご覧いただけます。



公明ひらつか 所属議員



秋澤 雅久 議員



鈴木 晴男 議員

常任委員会の審査概要

今定例会に上程された議案は所管の常任委員会に付託して審査しました。
常任委員会の主な質疑を紹介します。

総務経済

議案9案件は全て原案どおり可
決すべきもの又は承認すべきもの
と決定しました。

議案第77号 平塚市市税条例の一部を改正する条例

問 税率が上がることでとら
われて改正するのではなく、企業
や市民の活動が活発化するなど役
立つ改正でなければならない。税金
が上がることで障害になって活動
が委縮してしまうのではなんの
役にも立たないが、見解を伺う。

答 条例改正の際には、改正の趣
旨を踏まえるとともに、影響の範
囲などをよく確認しながら対応し
ていきたいと思っている。

議案第84号 令和4年度平塚市一般会計補正予算

問 農地費の農道・用排水路維持
管理事業について、境界が未確定
の農道境界確定を行うための増額
補正とのことだが、実施する理由
を伺う。

答 大島地区の認定外道路に隣接
する地権者から宅地の相続などが
あり、市道と宅地の境界を明確に

したいとの依頼があった。この路
線は、道路整備は完了しているが
道路境界の確定がされていなかっ
たため、地権者からの依頼で道路
確定図作成を行うことになった。

問 小規模土地改良整備支援事業
について、農業水利施設修繕費を
一部助成する場所を伺う。

答 大神と吉際を流れる笠張川に
設置されている吉際堰のオイル交
換などを含めた設備点検と、小鍋
島の辺りを流れる新川に設置して
いる久橋堰の近くのポンプ部品交
換の2か所になる。

議案第85号 令和4年度平塚市競輪事業特別会計補正予算

問 施設整備基本計画は、10年前
に計画を立てているもので、その
一部改訂で1400万円もの金額が動
いていると思うが、改訂がこのタ
イミングだった理由を伺う。

答 本来であれば、メインスタン
ドができて数年間で手掛ければよ
かったが、いろいろな状況を踏ま
えながらバックスタンドを手掛け
ていこうという流れというか、そ
の辺りの資金繰りも踏まえて、今
のタイミングとなっている。

日本共産党平塚市議会議員団



湘南海岸公園龍城ヶ丘ゾーン整備・管理運営事業は見直せ 石田 雄二 議員

会議録は2月下旬に公開

12月定例会の会議録は2月下旬から公開します。平塚市庁舎本館8階の議会図書室や5階の市政情報コーナー、各図書館などでご覧ください。市議会ホームページでもご覧になれます。

市議会ホームページ

市議会のホームページでは、会議日程、本会議の生中継と録画中継、会議録の検索、議会だよりのバックナンバー、声の議会だよりなどを掲載しています。



請願・陳情を市議会へ

皆さんの意見や要望を議会に伝え、市政に反映させる方法として請願と陳情があります。請願には賛同する議員の紹介が必要ですが、陳情には必要ありません。



問 湘南海岸公園龍城ヶ丘ゾーン整備・管理運営事業の見直しプランについて、袖ヶ浜交差点の出入口から駐車場への道路を市道にし、ロータリーや駐車場の整備範囲の拡大による樹林帯伐採のため、袖ヶ浜交差点を経由する海風が増加し、後背地の住民への被害が増大するのではないかと。都市整備部長 令和4年2月から5月にかけて実施した塩と風の調査では、塩化物の数値が高い場所は、風が強く吹いている傾向があり、塩と風は関連があることが改めてわかった。見直しプランでは当初プランと同様に、事業地海側の最前線の風衝形の樹木を保全し、風の流れを大きく変えないように配慮し、プール跡地部分に新規に植栽を行うことにより、袖ヶ浜交差

点から事業予定地内に入ったロータリーなども含め、整備前後で後背地の住宅地への塩と風の大きな変化がないように計画している。問 これまで市は風について事前のシミュレーションにおいて、整備前後で後背地の住宅地への塩と風の大きな変化はないと言ってきた。今回、そのシミュレーションが不服審査請求によって開示されたが、これを見ると公園区域では整備前は風速が高い地域が公園全域にあるが、整備後では風速が高い地域が海側に限られている。伐採後に区域が減っている理由を伺う。都市整備部長 シミュレーションはあくまでも事業地周辺の狭いエリアで対応したもので、今回その後塩と風の調査を行っており、それを含めて、本市として

は、総合的に風の流れは変わらないと考えている。問 今度行われる住民説明会でシミュレーション結果をきちんと説明するのか伺う。都市整備部長 シミュレーションについての疑問があれば、説明していく考えである。問 今回の見直しプランでは、駐車場の出入口が袖ヶ浜交差点1か所になった。袖ヶ浜交差点の出入口はバス停が手前にあるため、駐車場内に駐車待ちスペースを設けても、駐車場に入るために減速する車両による渋滞が発生し、事故発生の可能性が増大するのではないか。都市整備部長 現在、関係機関との協議に向けて準備を進めており、公園の出入口などについては決定していないが、今後の関係機関との協議も踏まえ、渋滞や事故が発生しないよう計画し、より一層安心・安全な

公園整備に向けて検討を進めていく。問 5年4月の選挙は、住民の声を無視して樹林帯を伐採し、海岸に大型の公園を造ることの是非が問われる選挙である。住民が求める、プール跡地だけの整備にすべきと考えるが見解を伺う。都市整備部長 市としてはプール跡地も含め、多くの市民に平塚の海の魅力を享受していただき、海辺の総合公園を造り、そこが新たな拠点となることを踏まえ、整備を推進していきたい。

日本共産党平塚市議会議員団 所属議員 松本 敏子 議員

▼このほかの質問 平塚市空家等対策計画(改定素案)について、平塚市地域防災計画(風水害等対策計画)(改訂素案)について、大神地区への医療施設の誘致について

常任委員会の審査概要

今定例会に上程された議案は所管の常任委員会に付託して審査しました。主な質疑を紹介します。

都市建設

議案4案件は全て原案どおり可決すべきものと決定しました。

○議案第83号 町の区域の新設等について

問 町の区域の新設を過去に何回か行ってきたが、町名が変わることによって、住民票や健康保険証などの変更手続きが必要なものはどれくらいあるのか伺う。

答 市民が行う主な手続きとして、運転免許証やマイナンバーカード、銀行口座、個人で入っている保険や車検証などがある。基本的に行政が職権でできる手続きについては市や行政機関が行うが、それ以外に関しては個人での手続きになる。

○議案第84号 令和4年度平塚市一般会計補正予算

問 道路新設改良費の生活道路整備事業についての内容を伺う。

答 当初予算でフェンスなどの移設費用として600万円を見込んでいたが、移設工事の影響範囲が当初の見込みより広範囲に及ぶため、移転補償費として今回増額予算を計上したものである。

教育民生

議案4案件は全て原案どおり可決すべきものと決定しました。

○議案第84号 令和4年度平塚市一般会計補正予算

問 教育指導費の教育指導事業について、いじめ問題対策調査会の回数増のための増額補正だが、開催回数は何回の予定で今回何回増えたのか。増えた理由も伺う。

答 当初予算として3回分を計上している。9月までにいじめ問題対策調査会を3回実施したが、いじめ重大事態について引き続き調査、検証の必要があるため、さらに6回開催する予定である。

問 GIGAスクール構想推進事業について、タブレット端末の修繕費として約78万円の補正予算を計上しているが、修繕の予定台数と年間の修繕台数がおよそ何台になるのか伺う。

答 12月から来年の3月までの4か月分を各月20台、計80台分を見込んでいます。年間の総修繕台数は11月末時点で120台ほど既に発生しており、合計200台前後を見込んでいます。

環境厚生

議案7案件は全て原案どおり可決又は承認すべきものと決定しました。

○議案第84号 令和4年度平塚市一般会計補正予算

問 社会福祉総務費の福祉会館等管理運営事業について、パラスポーツ用品を購入するための増額補正を計上しているが、用具の貸し出しだけでなく、パラスポーツの普及、推進をしていく必要があると思うが本市の考えを伺う。

答 本市では、パラスポーツについてはスポーツ課が推進を図っており、福祉部も、パラスポーツは共生社会の観点から非常に大切な取り組みと捉え、スポーツ課と連携しながら取り組んでいる。今回、福祉会館でパラスポーツ用品を購入するが、これにとどまらず、パラスポーツを含め、共生社会をテーマに福祉部として講演会などさまざまな取り組みを検討していきたいと考えている。

問 予防費の健康増進事業について、次期健康増進計画に対するアンケートを実施するとのことだ

が、当初予算ではなく今回増額補正を計上する理由を伺う。

答 健康増進計画は当初10年の計画で、本来は令和7年度から新計画となる予定だったが、国の「健康日本21」の改訂に合わせて市区町村、都道府県が作る健康増進計画についても6年度から開始するよう国から通知が届き、6年度に実施する予定だったアンケート調査を前倒して行う必要があり、増額補正を計上した。

○議案第87号 令和4年度平塚市介護保険事業特別会計補正予算

問 地域支援事業費の一般介護予防事業について、通信運搬費の増加に対応するための増額補正とあるが、その内容を伺う。

答 保険年金課が行っているフレイル対策予防推進事業の中で、地元住民、フレイルサポーターが参加するフレイルチェック測定会を行っている。測定会の依頼が当初予算計上時の見込みを上回り、郵送物が増加したため、今回増額補正をした。コロナ禍でもあり、直接対面するよりも通信物を郵送したほうがよいという判断もあり、増額補正を行った。

審議の結果

市長提出議案

○は賛成 ×は反対 退は退席
(各会派の正式名称はページ左下に記載しています)

議案番号	件名	結果	清	し	湘	公	共
認第1号	決算の認定について〔令和3年度平塚市一般会計・特別会計決算〕	認定	○	○	○	○	×
認第2号	決算の認定について〔令和3年度平塚市病院事業決算〕	認定	○	○	○	○	○
認第3号	決算の認定について〔令和3年度平塚市下水道事業決算〕	認定	○	○	○	○	○
第50号	利益の処分について	可決	○	○	○	○	○
第64号	平塚市一般職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○
第65号	令和4年度平塚市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○
第66号	令和4年度平塚市競輪事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○
第67号	令和4年度平塚市国民健康保険事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○
第68号	令和4年度平塚市水産物地方卸売市場事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○
第69号	令和4年度平塚市介護保険事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○
第70号	令和4年度平塚市後期高齢者医療事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○
第71号	専決処分の承認について〔令和4年度平塚市一般会計補正予算〕	承認	○	○	○	○	○
第72号	平塚市個人情報の保護に関する法律施行条例	可決	○	○4退2	○	○	×
第73号	平塚市職員の降給に関する条例	可決	○	○	○	○	○
第74号	平塚市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○
第75号	平塚市職員定数条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○
第76号	平塚市職員の定年等に関する条例等の一部を改正する等の条例	可決	○	○	○	○	○
第77号	平塚市市税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○
第78号	平塚市手数料条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○
第79号	平塚市民病院職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○
第80号	平塚市個人情報保護条例を廃止する条例	可決	○	○4退2	○	○	×
第81号	指定管理者の指定について〔平塚市聖苑〕	可決	○	○	○	○	○
第82号	指定管理者の指定について〔湘南ひらつかビーチセンター〕	可決	○	○	○	○	○
第83号	町の区域の新設等について	可決	○	○	○	○	○
第84号	令和4年度平塚市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○
第85号	令和4年度平塚市競輪事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○
第86号	令和4年度平塚市国民健康保険事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○
第87号	令和4年度平塚市介護保険事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○
第88号	令和4年度平塚市下水道事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○
第89号	監査委員の選任について	同意	○	○	○	○	○
第90号	公平委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○
第91号	令和4年度平塚市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○

議員提出議案

会議案番号	件名	結果	清	し	公	湘	共
第5号	平塚市議会の個人情報の保護に関する条例	可決	○	○	○	○	○

請願

請願番号	件名	付託委員会	結果
第6号	渡部亮議員の早期辞職を求める請願	議会運営委員会	採択

報告

報告番号	件名
第12号	専決処分の報告について

市議会を傍聴される方へのお願い

平塚市議会では、定例会本会議及び委員会の傍聴にお越しくださる皆様に次のことをお願いいたします。

- 非接触型体温計による検温にご協力をお願いします(検温の結果、37.5度以上の場合は傍聴をお断りさせていただきます)。
- マスクを着用してください。
- 入場時にアルコール消毒液による手洗いをしてください。
- 風邪のような症状がある方は、傍聴をご遠慮ください。



会派名等の表記について

審議結果一覧表では、会派名等を略称で表記しています。正式名称等は次のとおりです。

- 清……清風クラブ(8名)
- し……しらさぎ・無所属クラブ(6名)
- 湘……湘南フォーラム(5名)
- 公……公明ひらつか(4名)
- 共……日本共産党平塚市議会議員団(2名)

議会報編集委員会

- 編集委員 石田美雪 渡部 亮
黒部栄三 久保田聡
- 議長 数田俊樹
- 副議長 鈴木晴男

お知らせ

- 3月定例会の本会議と常任委員会は、右記日程での開催を予定しています。本会議は午前10時に開会の予定です。
- 本会議はケーブルテレビ(SCN)での生中継と当日夜の録画放送、インターネットでの生中継と録画配信を行っています。
- 本紙に掲載されている情報は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の取り組みに伴い変更する場合があります。

問い合わせ
平塚市議会 議会局 ☎0463-21-8791

3月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
2/19	2/20 本会議 [提案説明 など]	2/21	2/22	2/23	2/24	2/25
2/26	2/27	2/28	3/1	3/2 本会議 [代表質問]	3/3 本会議 [代表・ 総括質問]	3/4
3/5	3/6 本会議 [総括質問]	3/7 本会議 [総括質問]	3/8	3/9 常任委員会	3/10 常任委員会	3/11
3/12	3/13 常任委員会	3/14 常任委員会	3/15	3/16	3/17	3/18
3/19	3/20	3/21	3/22 本会議 [表決など]	3/23	3/24	3/25